

# 紀伊国わかやま 溪流釣り MAP

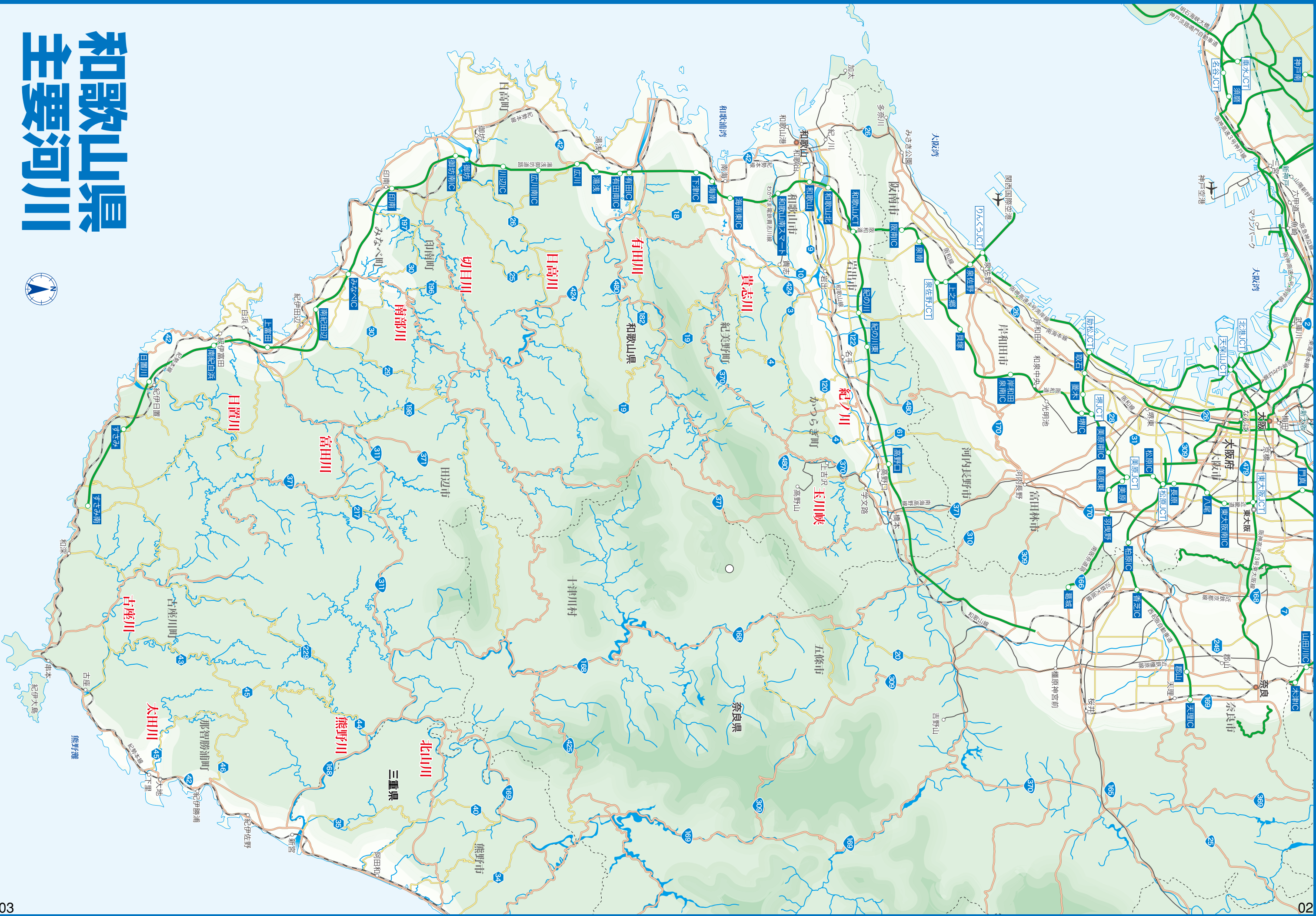


紀ノ川水系・貴志川  
紀ノ川水系・玉川峡  
有田川ダム上  
日高川ダム上  
富田川  
日置川ダム上  
古座川水系・七川漁区  
新宮川水系・四村川

## 凡例

- 📍 駐車スペース
- ★ 入川口、入川道
- ①②③④⑤…… 写真撮影場所
- WC 公衆トイレ





# 和歌山県 主要河川





# 紀ノ川水系

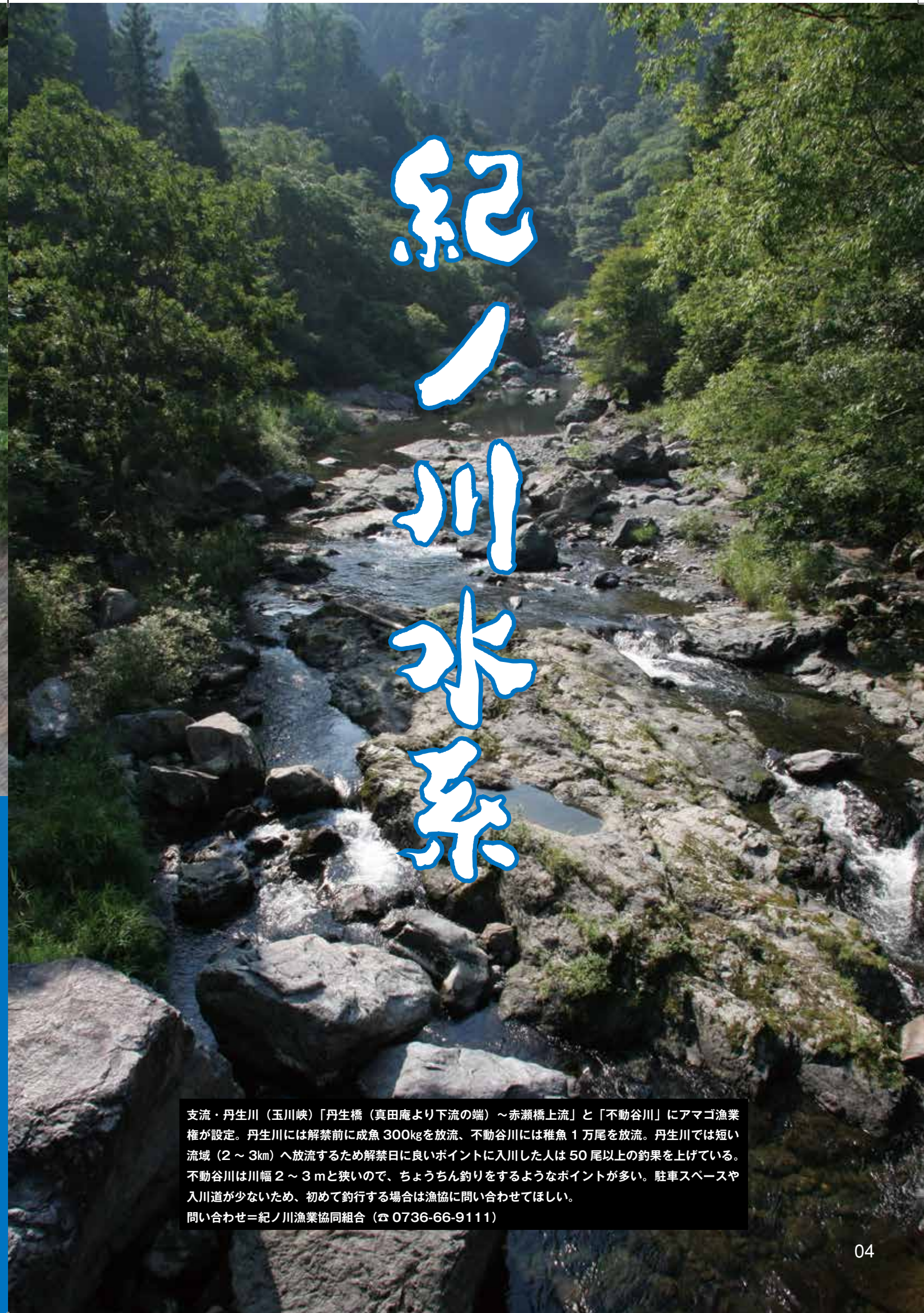


## きしがわ 貴志川

- ① たまゆらの里～立岩
- ② 土井湯堰堤～滝ノ川橋
- ③ 中村橋下流

## たまがわきょう 玉川峡

- ① やどり温泉～下市平橋
- ② 栢石～塩瀬橋



支流・丹生川（玉川峡）「丹生橋（真田庵より下流の端）～赤瀬橋上流」と「不動谷川」にアマゴ漁業権が設定。丹生川には解禁前に成魚 300kg を放流、不動谷川には稚魚 1 万尾を放流。丹生川では短い流域（2～3km）へ放流するため解禁日に良いポイントに入川した人は 50 尾以上の釣果を上げている。不動谷川は川幅 2～3m と狭いので、ちょうちん釣りをするようなポイントが多い。駐車スペースや入川道が少ないため、初めて釣行する場合は漁協に問い合わせしてほしい。  
問い合わせ＝紀ノ川漁業協同組合 ☎ 0736-66-9111



# 貴志川①

## たまゆらの里～立岩

リゾートコテージたまゆらの里あたりから笹の瀬橋の区間は毎年平均250kgの成魚放流している。近年ではC&R区間が下流域に設けられたため当区間はエサ釣りがメインになっている。竿は5.3m前後が適切。仕掛けはスタンダードなもので十分だが、エサは日によっていろいろ試した方がよい。釣果情報などで当たりエサなどを確認するのがよいだろう。もちろんルアー、フライフィッシングも可能。瀬と淵が交互に存在し、水深がある瀬や水面がフラットなト口場など魅力的なポイントが連続する。ところどころ流れが緩やかで砂礫が見られる区間もある。といった具合にアマゴの生活環境に適しており釣り切られることも少なく、ホタルが舞う6月でも淵尻でライズするアマゴを見かける。

全体的に河原は広々としており初心者でも遡行しやすいが、笹の瀬橋より下流五反田橋までは少し水量も多くなるので注意したい。五反田橋周辺の堰堤や淵はルアー、フライフィッシングにも適している。賢い大きなアマゴは堰堤の払い出しや淵尻に付いていることが多いので不用意に近づくとことなく、正確なアプローチが必要。また後から来る人のためにも容易に深みに入ること避けてほしい。

新五反田橋から土井湯堰堤までは漁場区間ではあるが放流はないので解禁当初の魚影は薄いと思われる。



### C&R 区間



たまゆらの里は紀美野町長谷宮の貴志川左岸沿いにあるリゾートコテージで低温岩盤浴・露天風呂付き部屋などが人気。カフェ&レストラン、バーベキュー、プール、花火ゾーン、共同の岩風呂、バレーコート、パターゴルフなどの施設も充実しており、もちろん川遊びも可能。宿泊だけでなく日帰りプランもある





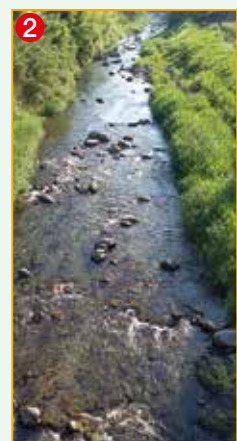
# 貴志川②

## 土井湯堰堤～滝ノ川橋



約 500m

C&R 区間



久保田橋の上流約400mにある土井湯堰から下流のだるま橋までがC&R（キャッチ&リリース）区間になる。

流域にはキャンプ場があり水田が多く見られる。C&R期間は2021年5月末まではルアー・フライ・テナカ専用区だったが、毎年ルールが変わるので漁協に確認する必要がある。

この区間とはにかくルアーやフライに適しており、川へのアクセスも分かりやすいので初心者にも最適。障害物も少なくラインを長く出すことが可能で、いろいろな流れを楽しめる。ルアーやフライのラインコントロール、リリースをいろいろ試せるのでアプローチのトレーニングにも最適だ。

河床に岩盤が見られるところも上流部同様であり、落差が大きいところには大きめの岩が多くアマゴが潜むには最適なポイントを形成している。途中、砂や玉石がある区間もあるが、釣り人のプレッシャーがなければ悠々と泳ぐアマゴの姿を確認できる。

解禁当初からユスリカやカゲロウが多くライズを見かける。またトビゲラなどが多くなれば身を乗り出して捕食するアマゴの姿が見られる。5月末からはエサ釣りも可能で大きな魚が各所の淵に潜んでおり、6月のアユ釣り解禁以降も成長を続けるアマゴが見られる。





## さまざまな溪観を持ち 水質がよい居心地の良い溪流 それが貴志川

- 溪流釣り初心者に最適で、またベテランの技量を再確認するのに最適な流れが貴志川である。
- 貴志川は和歌山県の高野山の西に源を発し、高野町、かつらぎ町、紀美野町を西に流れたのち、支流の真国川が合流し海南市で北向きに流れを転じ、紀ノ川市と岩出市の境界から紀ノ川に注ぐ、総河川延長 39.1km の 1 級河川である。
- 高野山は世界遺産に認定された大自然に恵まれた豊かな地であり、弘法大師空海が修行の場として開いた高野山真言宗の聖地を弘法大師が歩いた路沿を流れる清流で、流域のほとんどが森林で、中下流域には果樹園や水田が広がる里川という表現が似合う河川である。
- 標高 700 ~ 800m の山に囲まれ保水力があり水量の安定した多くの支流もある。山や河川の砂礫で濾過された沢や支流の水が織りなす貴志川の水質はとともよくアマゴを育むには最適だと思われる。
- 近年、ダムの有無が魚の生態に大きく影響することが周知されつつあるが貴志川にはダムがなく上流域のかつらぎ町新城あたりまでは魚の往来が可能な堰堤があるのみで、アマゴにはとても生活しやすい環境であり、大きな個体を育む環境でもあるといえる。また増水、濁りが消えるのが非常に早いというのも体感できる貴重な河川だ。
- 全般に川幅は広く、高低差がある区間と平坦な区間でメリハリのある流れが形成され、さまざまな溪相を持ち合わせているので「里川」という表現が似合わない雄々しい区間もあり、アマゴはもちろん釣り人にも愉しめる流れである。
- 遡行はしやすく水位によっては長い距離を釣り歩くことが可能。ルアー釣りでは対岸までのキャストで流心以外にもいくつかの魚が潜む流れを探ることができ、フライフィッシングでは長くラインを出して複雑な流れを釣ることができる。
- 漁協では 2020 年に C & R (キャッチ&リリース) 区間を設けるなどの活動を開始し、ルアー、フライ、テンカラといったゲームフィッシングへの理解も感じられる。

基本放流はされていないが上流から移動してきた個体がいる。だるま堰堤下は人を寄せ付けない雄々しい流れなのでアマゴの棲息には最適な環境だと思われる。

玉石の瀬と淵やト口場が関わるところや松ヶ峰堰、今西堰という 2 つの堰堤もアマゴの付き場である。春は天然遡上のアユが多く見られカゲロウが舞う季節が多く見るとアマゴはフィッシングターゲットとなりアユを捕食する。

それに合わせてルアーやフライはミノリヤストリーマーなどが有効かもしれない。入川はしやすいが駐車スペースは狭い場所が多いので十分配慮が必要。



# 貴志川③ 中村橋下流



**Guide**

- 管轄漁協 貴志川漁業協同組合 (☎ 073-495-2114)
- 解禁日 C&R区間 3月1日、エサ釣り区間 3月第2日曜日
- 溪流釣り遊漁料 年券 5500 円、日券 3300 円 (5 歳未満・肢体不自由者の日券 2750 円)
- 釣況問い合わせ 貴志川漁業協同組合
- 交通 阪和道の海南東 IC から国道 370 号を東進、野上新橋を渡り右岸側を進むルートと、野上新橋手前の沖野々交差点を右折しすぐの木津交差点を左折し、県道 169 号で左岸側を上流に向かうルートがある。または紀ノ川の大門口大橋から国道 480 号で高野山方面に向かい、高野町花坂から国道 370 号で上流部にアクセスしてもよい

### 貴志川の C&R (キャッチ&リリース) 区間について

- 五反田堰堤～今西堰堤までの区間 (約 6.5km) が C & R 区。ただし、アマゴの放流は上流側の滝ノ宮橋から毛原大橋の間 (約 2.5km) に限るので、滝ノ宮橋から下流は上流から移動してきた魚のみを釣りこるようになります。
- 入川道には立看板があり初めての釣行でも分かりやすく、また比較的遡行しやすい川なので初心者に最適です。
- 2 月から 5 月の間で成魚を数回放流します。
- C & R 期間は 3 月 1 日から 9 月 30 日までとなります。
- シングルフック、バーブレスフックを推奨します。
- 区間内には公衆トイレがあります。





# 玉川峡① やどり温泉～下市平橋



## 玉川峡のC&R (キャッチ&リリース) 区間について

- いなみの辻～犬戻りの下 (約2km) の区間がC & R区。
- ①～⑦の番号を表示した立看板を設置しており、その周辺に駐車スペースや入川道がある (④は上流と下流約50m付近に入川道)。
- 川原の石や道路わきに白地で漁場番号が書いており、C & R区は概ね89番から112番の間 (川から上がるときの目安。看板③は94/93付近、④99/98、⑤104/103、⑥110/109、⑦112/111)。
- 深い淵や大石がごろごろしており遡行困難な場所もある。
- 2月から5月の間で成魚を数回放流する。
- C & R期間は3月6日から7月31日まで。
- シングルフック、バーブレスフック (カエシのないハリ) 推奨。
- 区間内に簡易トイレ有り。



約250m



やどり温泉いやしの湯

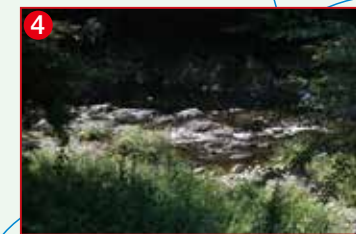
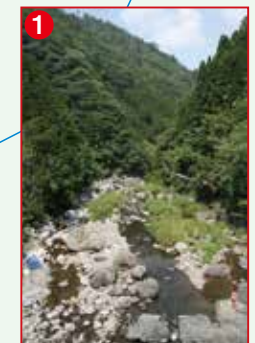
日帰り入浴、食事だけも可能な温泉宿泊施設。玉川峡の遊漁券を提示すると宿泊1000円引き、もしくは朝食サービス、入浴50円引き



長さ5間、高さ4間、横幅3間の大石



3間四方の大石で丹生の滝入口前



北又橋の上流、川の左岸側を見上げたところにある



御手洗の滝の横から100mほど森の中を上ると見えてくる落差20mほどの滝



# 玉川峡② 栢石～塩瀬橋



**Guide**

- 管轄漁協 玉川漁業協同組合 (☎ 0736-54-4640)
- 解禁日 3月7日
- 入漁料 年券 4400円 (消費税込み)、日券 3300円 (消費税込み)
- 釣況問い合わせ 玉川漁業協同組合 (☎ 0736-54-4640)
- 交通 紀ノ川左岸の国道370号と県道13号が出会う南海高野線の九度山駅前から同国道を高野山方面に向かい、赤瀬橋の交差点で河根・宿方面へ



玉川峡というのは紀ノ川支流・丹生川のことである。自然豊かな勝地で落差が少ない穏やかな流れが特徴である。アマゴの解禁は例年3月の第1日曜日。入川道がよく整備されており道路からすぐに下りられる場所が多いため、初心者や女性、年配の人も安心。ガイドレール沿いに青いテープが巻かれているところが入川口の目印で、そこから釣り場にアクセスできる。上下流とも透明感あふれる清流で底の状態まで容易に観察できる。解禁直後はまんべんなく行われた成魚放流で漁区全域で好釣果を得ることが出来る。エサはヒラタなど川虫がよい。ヒラタは初期、下流域に多いが水温上昇とともに上流でも採取できるようになる。川沿いの道路は道幅が狭いので通行の際は速度を落として安全運転で譲り合いを心がけてほしい。



バンガロー、テント泊、日帰りキャンプ、バーベキューが楽しめるキャンプ場

●農林総合研修センター さえもん



地元農林産物、山菜、木工製品、キャンプ用品などの販売のほか喫茶、軽食のレストランも営業している



湯川川は有田川の二川ダム上流すぐの清水地区で有田川本流左岸に合流する支流。中下流エリアは夏にアユ釣りを楽しむ人も多いが、増水に強く、よほどの大水が出ない限り2〜3日で釣りが可能になる。落差は小さく女性的な溪相で、ほとんどが道路沿いを流れているためアクセスも楽。初めて釣りに来た人でも迷うことは少ない。

地図上に記した駐車スペースは少ないが、川沿いの各所にある。ただし道幅が狭いので路肩が広く通行の邪魔にならない場所を選ぶこと。

最上流部には京都大学の演習林があり舗装道路から地道に変わり、少し進むと立入禁止のゲートがある。そこから奥は落石などの危険があるため進入禁止になっている。湯川川に流れこむ各支流には稚魚放流がされていないが、アマゴは生息しており天然ものが釣れる。稚魚放流、成魚放流は福井橋下流すぐにある堰堤より上流の上湯川地区で行われている。稚魚放流は前年7月、成魚放流は特別解禁の前に行われる。

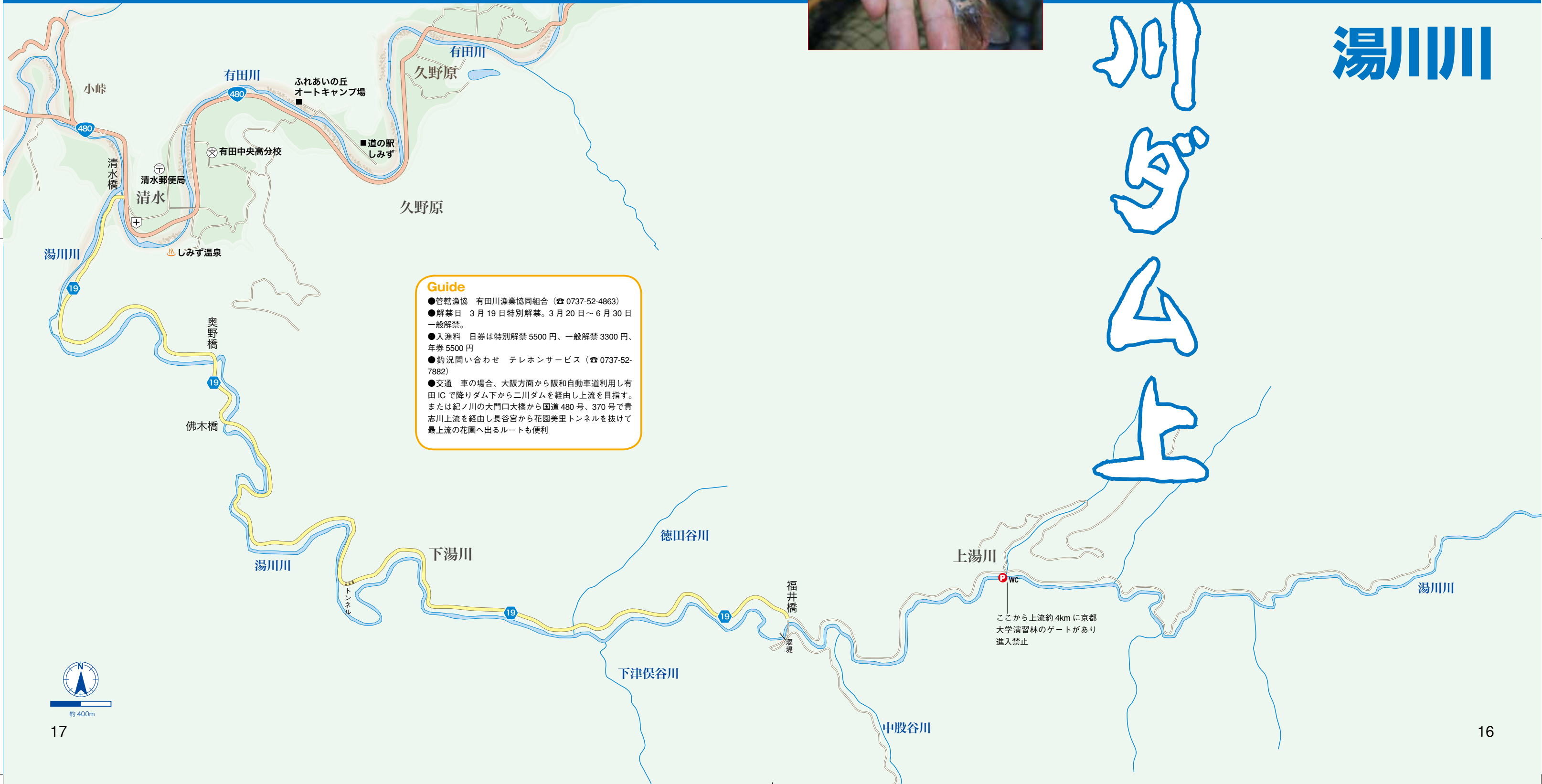
解禁当初はイクラのエサがベスト。解禁から一段落すればキンバク、ヒラタ、クロカワ虫などなどの川虫が有効だ。竿は川幅が狭いので3.2〜4.5mがよい。なお湯川川その他、有田川漁協管轄の河川では6月30日で溪流釣りが禁漁になるので注意。



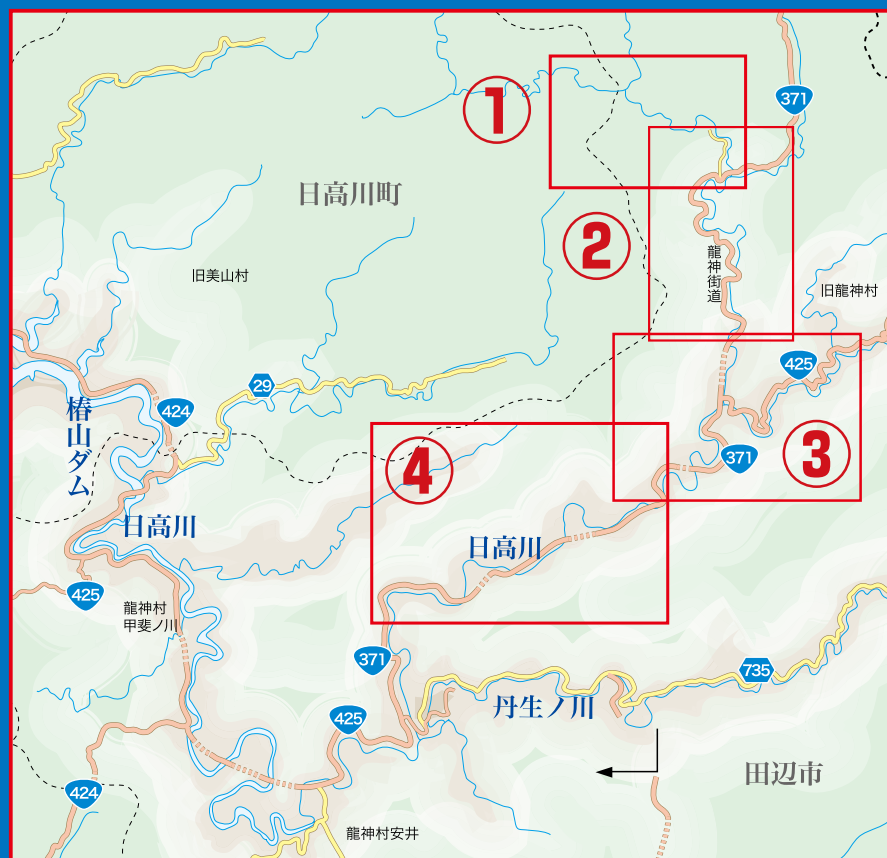
# 有田

# 川

# 湯川川







- ① 亀谷橋上流
- ② 亀谷橋～宮前橋
- ③ 龍神温泉～竜神橋
- ④ 広井原～宮代

# 日高川 ぎゅぐゅ上





# 日高川① 亀谷橋上流

亀谷橋で川に下りると、しばらくは遡行可能。流れも緩やかで川歩きも楽。初心者でも充分楽しめるエリアだ。川の高低差も少なく魚の放流量も多いが、それだけに場荒れすることも多い。川は開けた場所がほとんどなので竿は6mクラスがよいだろう。



### Guide

- 管轄漁協 日高川漁業協同組合 (☎ 0738-52-0224)
- 解禁日 3月1日
- 入漁料 年券 5500円、日券 2200円
- 釣況問い合わせ テレホンサービス (☎ 0738-52-0339)
- 交通 京阪神方面から車利用の場合は阪和道の有田ICで降り県道22号、国道424号、修理川バイパス経由でダム下の皆瀬から椿山ダムを越える道が早い。もしくは紀ノ川沿いの九度山町から高野山経由で高野龍神スカイラインを利用



カーブミラーがある路肩が広く  
なっており駐車可。そこから川  
に下りられる

路肩が広く駐車可。  
そこから川に下りられる

亀谷橋を渡りすぐ右折すると車  
で河原に下りられる道があり大  
きな広場になっている





# 日高川② 亀谷橋～宮前橋

完全な本流釣り場で竿は7mクラスがほしい。川の水が少ないときは、ずっと川を歩いて行けるが両岸は切り立っており、また道路への登り口が少ないので注意。川は深い場所も多く中上級者向き。例年釣れ出しは遅い傾向にある。



田辺市



約 500m



# 日高川③ 龍神温泉～龍神橋

龍神温泉トンネル付近に例年、成魚放流されるので魚は多いが基本的には数より型狙いが向いている。川には大岩、大石がゴロゴロしており中上級者向けの釣り場。支流の小又川は入川が困難で釣りも難しい。



和歌山県





# 日高川④ 広井原～宮代

どちらかというとアユ釣り場の川相で数釣りというよりも本流で、特に淵での大型一発狙いというエリア。特にオートキャンプ場周辺で良型が期待できる。

●ドライブイン龍の里



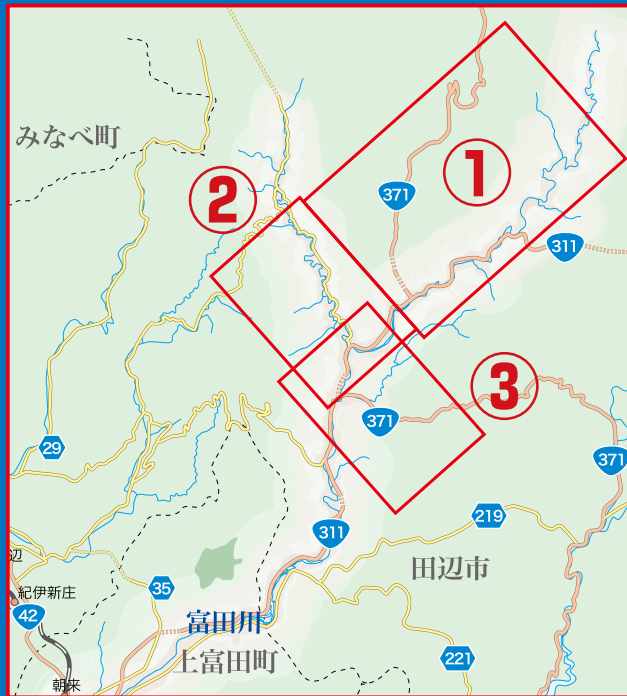
休憩、食事、お土産の購入に便利、ロケーションもよいドライブイン。ゆず加工品が人気







# 富田川



- ① 福定橋～とちご橋&中川
- ② 鍛冶屋川
- ③ 石船川



# 富田川①

## 福定橋～とちご橋&中川



富田川本流の上流に位置する「とちご橋」周辺は、アマゴがよく釣れると人気があ釣り人も多い。周囲に人家がなく景観がよいのも人気の理由。2022年2月現在、土砂崩れのため車の通行が不可になっており徒歩でのアクセスに限られるが、林道から入川しやすく竿は5mが使いやすい。

上福定橋周辺は開けた場所のため長竿の使用可。上流に上福定堰堤があるため魚影は濃い。堰堤上流50mは禁漁区。

支流の中川は内井川との合流付近が好ポイント。釣り人は少なく上流方面に遡行しポイントを独占できることもある。さらに上流の小松原地区にもアマゴを放流しているので狙ってみる価値あり。





# 富田川③ 石船川

**A** 下谷トンネル前を左に入り中石谷との出合付近から入川できる。川幅は狭いが魚影は濃く数釣りを楽しめる。  
**B** 同様に魚影は濃くポイントも多数ある。木が覆い被さり釣りにくい場所が多いが良型が釣れる。



●滝尻王子  
熊野三山への入口にある神社で正式には滝尻王子宮十郷神社という



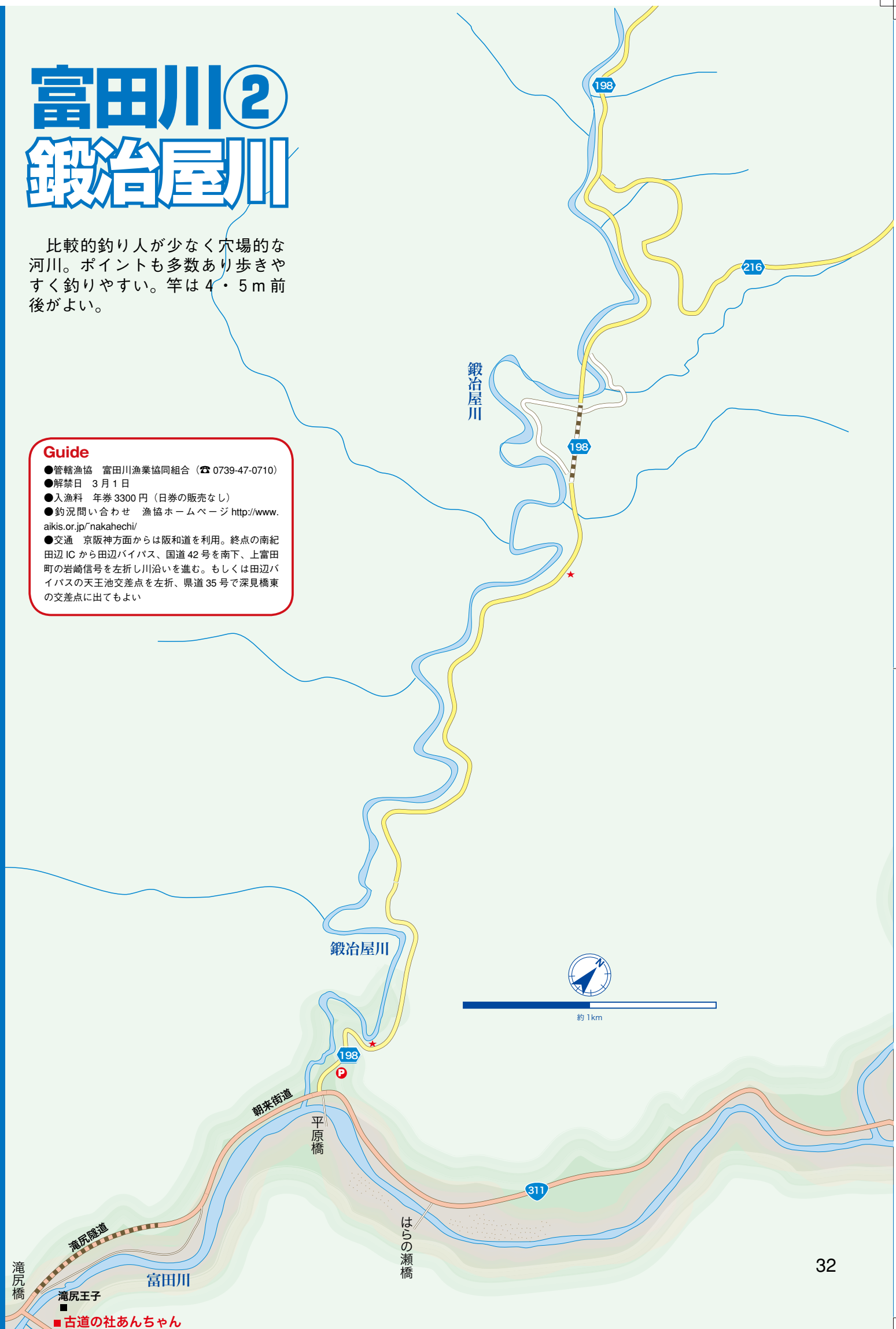
古道の社あんちゃん  
滝尻王子のすぐ横にある鮎オトリ店だがアマゴ釣りにも詳しい。「あぶりあゆ」など地元の物産販売をしている。(☎0739-64-0929)

# 富田川② 鍛冶屋川

比較的釣り人が少なく穴場的な河川。ポイントも多数あり歩きやすく釣りやすい。竿は4・5m前後がよい。

**Guide**

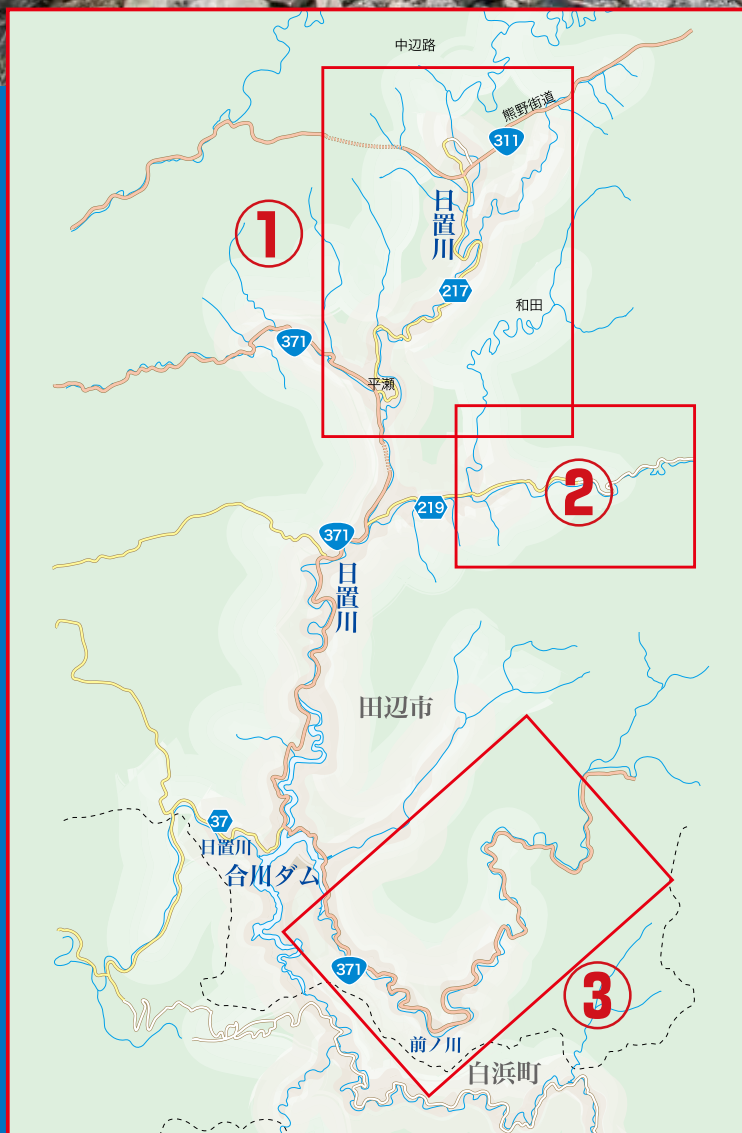
- 管轄漁協 富田川漁業協同組合 (☎0739-47-0710)
- 解禁日 3月1日
- 入漁料 年券3300円(日券の販売なし)
- 釣況問い合わせ 漁協ホームページ <http://www.aikis.or.jp/nakahechi/>
- 交通 京阪神方面からは阪和道を利用。終点の南紀田辺ICから田辺バイパス、国道42号を南下、上富田町の岩崎信号を左折し川沿いを進む。もしくは田辺バイパスの天王池交差点を左折、県道35号で深見橋東の交差点に出てよい







# 日置川ダム上



- ① 近露～平瀬
- ② 安川
- ③ 前ノ川



# 日置川① 近露～平瀬

エリアのなかでもアマゴがよく釣れるのは写真番号①のところの橋から上流。稚魚放流も多い数釣り場で竿は6mクラスが扱いやすい。落合橋から上流は数は多くて20～30尾だが良型がまじる。平瀬のあたりはルアーでの大型ねらいが面白い。40cmクラスがヒットする。支流の野中川はC & R区間になっている。



●古道歩きの里ちかつゆ  
国道371号沿いにある大型ドライブイン。食事からお土産、地元の物産などを販売



## 日置川のC&R (キャッチ&リリース) 区間について

- 支流 野中川 (約10km) 全域がC & R区。最下流落合橋から国道311号の間、約5kmが主な釣り場。道幅が狭く対向できない場所が多いので注意。入川道に立て看板設置済み。駐車スペースはやや少ない。
- 自然繁殖や釣果アップを目指し、産卵時期の10月に親魚放流。2～5月の間に成魚を数回放流する。
- C & R期間は3月1日から9月30日まで。
- 必ずバーブレスフックを使用してください。



**C&R 区間**  
(P42に落合橋～  
国道311号間の  
拡大図)

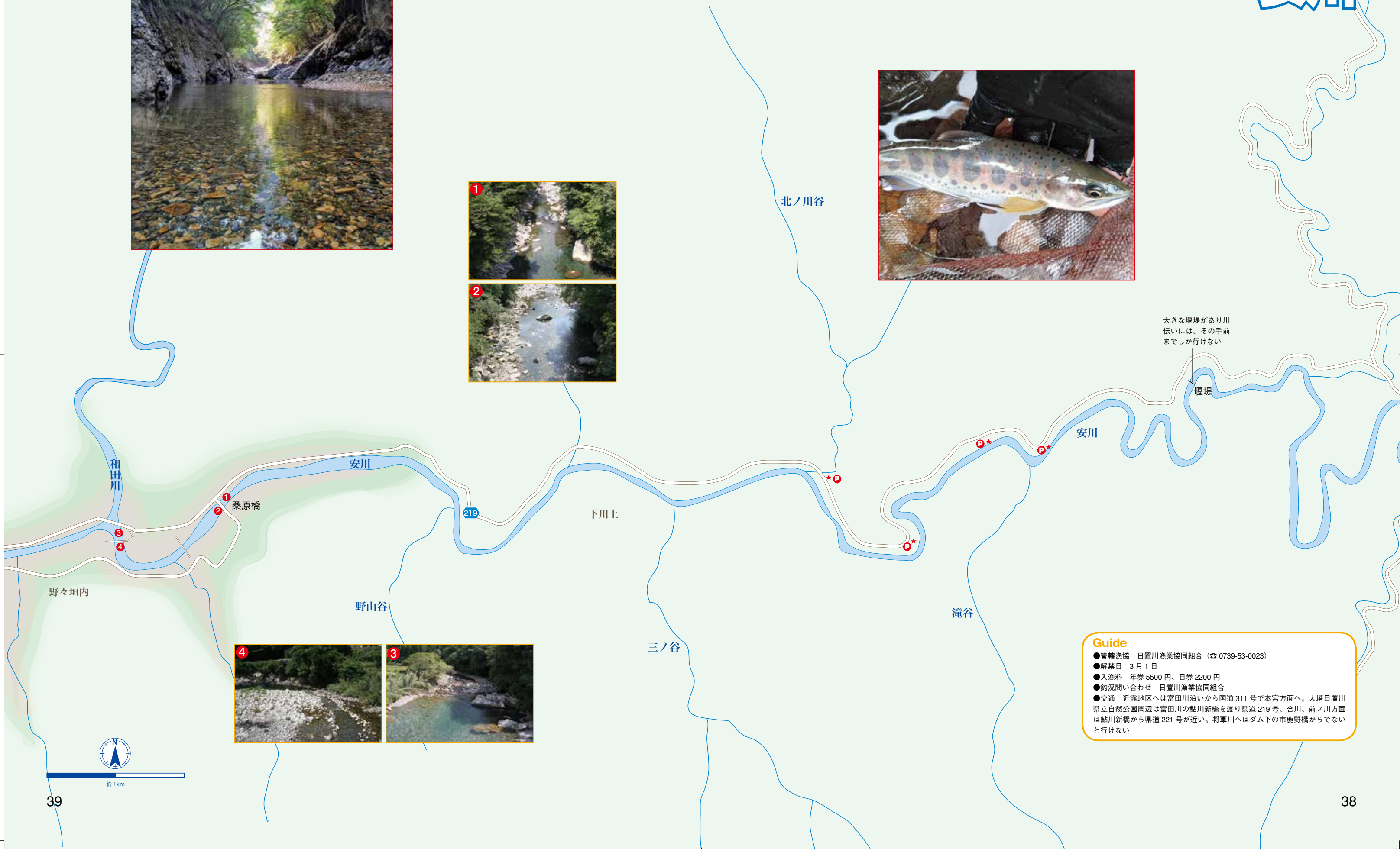


約1km



# 日置川② 安川

支流の安川は、この地図の右半分、特に滝谷との出合から上流が本命のポイント。石ごろごろの溪流相で景観抜群、気分最高の川である。川を歩くのは困難ではないが、両サイドがガケになっており高巻きするのはやめたほうがよい。



大きな堰堤があり川  
伝いには、その手前  
までしか行けない

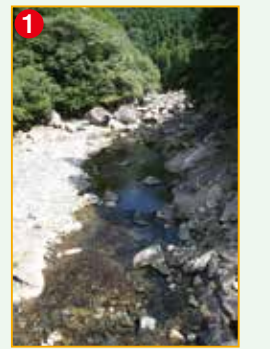
**Guide**

- 管轄漁協 日置川漁業協同組合 (☎ 0739-53-0023)
- 解禁日 3月1日
- 入漁料 年券 5500円、日券 2200円
- 釣況問い合わせ 日置川漁業協同組合
- 交通 近露地区へは富田川沿いから国道311号で本宮方面へ。大塔日置川  
県立自然公園周辺は富田川の鮎川新橋を渡り県道219号、合川、前ノ川方面  
は鮎川新橋から県道221号に近い。将軍川へはダム下の市鹿野橋からでない  
と行けない



# 日置川③ 前ノ川

支流の前ノ川は箱淵橋～五味あたりまでが本命釣り場。道路から川が近く入川しやすい。稚魚放流されているため魚影が濃く数釣れる。また瀬あり淵ありで釣りやすく景観も抜群。竿は6mクラスが扱いやすい。箱淵橋から下流は良型が出るが数釣りには向いていない。



約1km



## [和歌山下] アマゴのフライフィッシング

● 3月の解禁とともに渓流域でのドライフライでの釣りは可能であるが、水生昆虫の羽化状況に合わせての釣りがメインになる。

● 季節が進むにつれ日中の水生昆虫の羽化が少なくなり朝夕に移行、やがて陸生昆虫のフライパターンが有効になる。また秋になると第二世代の小さなカゲロウが羽化するようになるが、温暖な和歌山県では9月半ばくらいから意識すればよいだろう。

### ● タックル

ロッドは6ft台から8ft前後の#3～4がメイン。初夏以降で藪沢などに入渓する場合は#2タックルも面白い。リーダー+ティベットの全長に関してはケースバイケース。フライに関しては春先はカゲロウのサイズに合わせ、初夏以降は陸生昆虫のサイズに合わせるほうがよい。

### ● 釣り場

和歌山県下のアマゴの放流河川であれば釣りは可能だが、鑑札購入時にあらかじめ釣り場を確認しておきたい。また河川により遊漁期間が違う場合もあるので注意。

※ 渓流域で近年、熊の目撃情報が増えている。ベアベルを腰にぶら下げたり入渓時にホイッスルを鳴らすなど、熊に人間の存在を知らせることが必要。



### フライショップ ベスカドール 吹揚孝司 (ふきあげ たかし)

田辺市高雄 1-17-11  
☎ 0739・24・7190  
ブログ: <https://pescador.exblog.jp/>  
Facebook: <https://www.facebook.com/fly.pescador/>

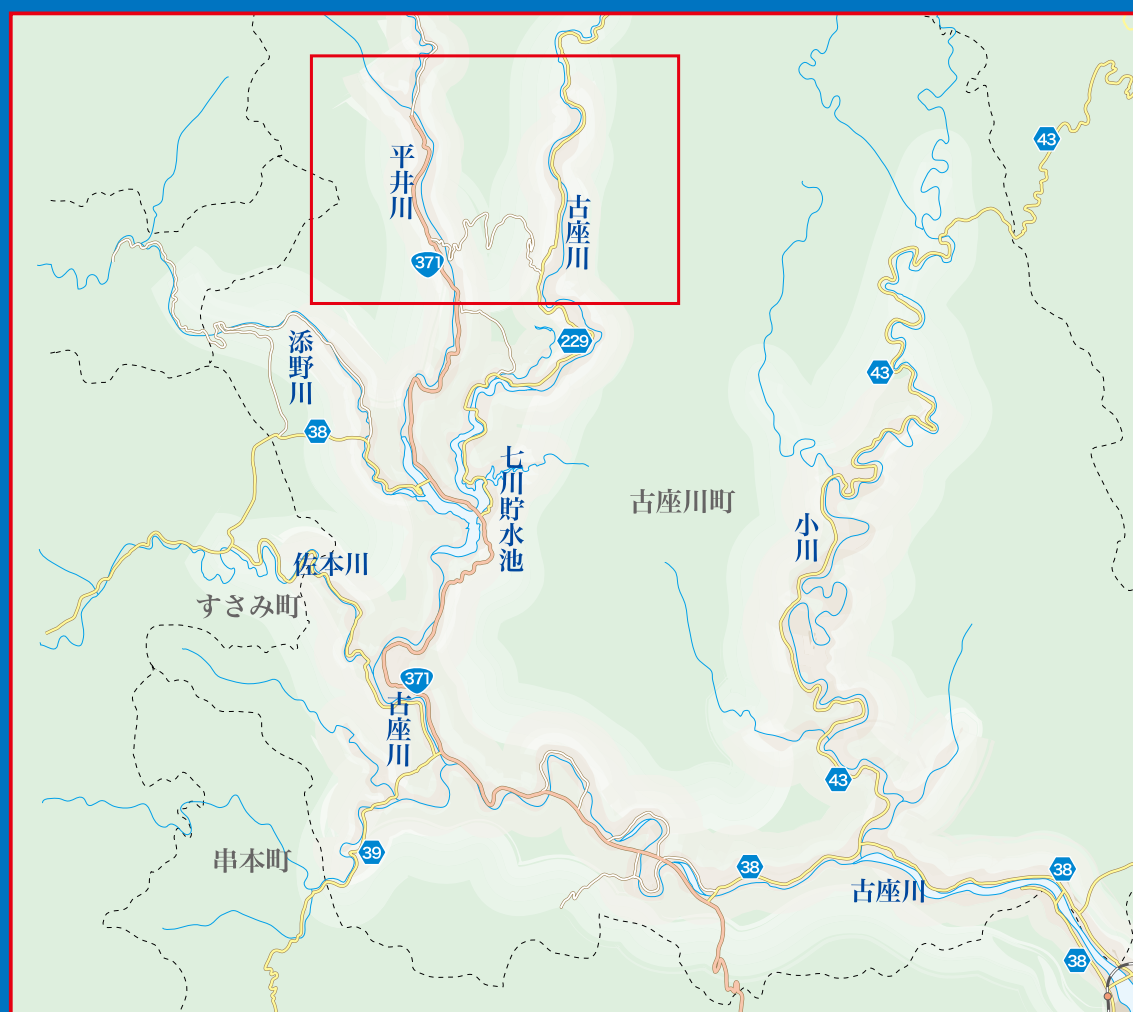
## 野中川C&R 主要区間拡大図







しちかわ  
**七川漁区**



**古座川水系**

毎年、アマゴ稚魚2万尾を支流・小川滝の拝より上流、三尾川、佐本川に放流。夏場の河川水温が高いため生息数は多くないが、小川滝の拝より上流の宇筒井川や佐本川下山橋より上流が主なポイント。佐本川では数が釣れないものの大型が釣れることがある。七川ダム上流に魅力的なアマゴ釣り場があるため古座川管内ではアマゴ釣りをする人は少ない。本流ではサツキマスの遡上や釣果が確認されている。問い合わせ＝古座川漁業協同組合（☎ 0735-72-3800）



# 古座川 七川漁区



古座川の上流、七川ダムから上流部に位置する七川漁協が管轄する七川漁区は素晴らしい溪流相が連続する。水質最高で景観もよく、まさに紀州の大自然を満喫できる釣り場である。

全体的に川幅は狭く両岸とも樹木に覆われており大小の石が点在しているためアマゴなど渓魚の隠れ家が多く形成、アマゴはすくなくと大きく育つ。

七川漁協管内には古座川本流筋、平井川、添野川(本地図外)の3本の河川がある。本流筋のバックウオーター近くは川幅が広く釣りがしやすいが、釣れるアマゴの数は多くない。稚魚放流も発眼卵放流も上流の松根地区を中心に行っているため、また入川しやすいことから、溪流釣りのオスズメは松根宗

谷から上流だ。奥の堰堤から上流は歩きやすく格好の釣り場になっている。下露と西川地区には公衆トイレがあり駐車スペースも多いのでありがたい。

平井川でのオスズメは和郷橋から上流。一旦川に下りると意外に歩きやすい場所が続くので難しい釣りの川ではない。水温も低くアマゴの生育に適している。

本流筋、平井川とも3月1日から9月30日までが漁期となっており、シーズン通して楽しむファンも多い。近年、溪流釣りはエサ釣りだけでなくルアー、フライと釣り方は多様化している。漁区内の一部にはキャッチ&リリース区間を設け個体の保護にも務めている。当漁区には串本・古座方面からアクセスするか佐本または和深方

面からアクセスするのだが、いずれも佐田の七川ダムを目指せば容易に到着することができる。

近年は佐田のダムの横に「ふるさとづくり協議会・夏目商店」がオープン。コーヒーや特産品の販売を行っている。遊漁券も扱っている。ガソリンスタンド、コンビニは漁区の近くにはないので給油や食料品の購入は前もって、それができる川である。

●古座川ゆず平井の里



古座川で育った特産品のユズを原料にポン酢や清涼飲料水、ゼリー、ジャムなどを加工販売している。地元の食材を提供する食事コーナーも充実

●古座川ゆず平井の里

●古座川ゆず平井の里

●古座川ゆず平井の里

●古座川ゆず平井の里

●古座川ゆず平井の里

●古座川ゆず平井の里

●古座川ゆず平井の里

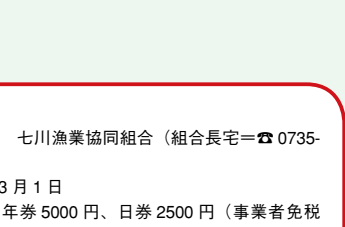
●古座川ゆず平井の里

●古座川ゆず平井の里

●古座川ゆず平井の里

●古座川ゆず平井の里

●古座川ゆず平井の里



**Guide**

- 管轄漁協 七川漁業協同組合 (組合長宅 ☎ 0735-77-0063)
- 解禁日 3月1日
- 入漁料 年券5000円、日券2500円 (事業者免税点制度適用のため消費税なし)
- 交通 オトリ持参であれば国道42号のすさみ町周参見の平松信号から県道38号で佐本川を經由し添野川、平井川、古座川本流の上流部に出るルートが近いが、オトリを古座川のダム下で購入する場合は串本町和深から三尾川橋へ出るルートなどでダム下から上流へ向かう

**古座川七川漁区のC&R (キャッチ&リリース) 区間について**

- 本川・松根と支流・平井川の一部区間 (立看板で表示)。区域が短い (1区間 1km程度) ので先行者がいれば釣行が難しい。川からの上り道がわかりづらいのでベテラン向き。
- 親魚放流、発眼卵放流、稚魚放流を行っているが自然繁殖も多い。
- C & R 期間は3月1日から9月30日まで。
- シングルフック、バーブレスフック推奨。





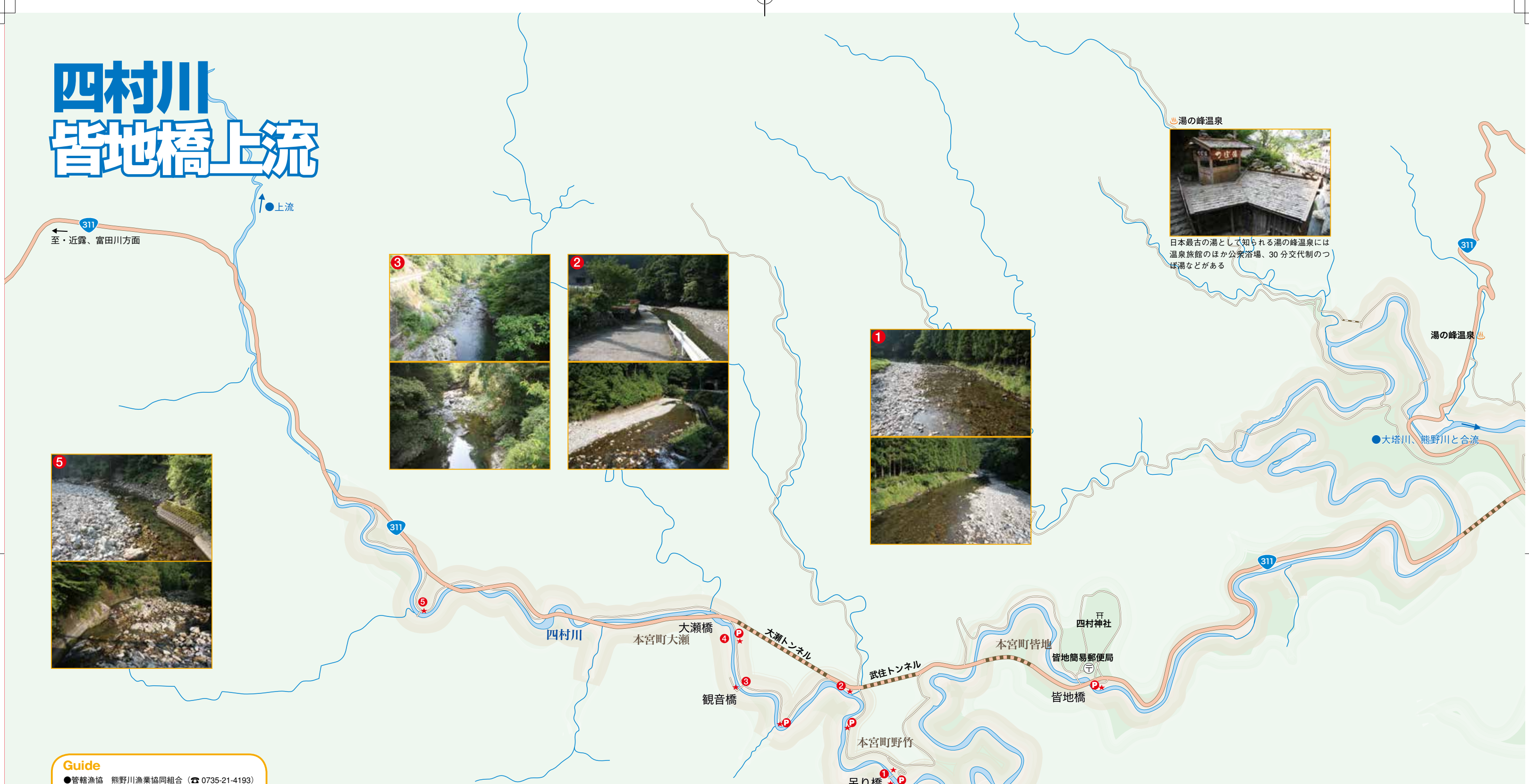
よむらがわ  
**四村川**



**新宮川水系**



# 四村川 皆地橋上流



湯の峰温泉  
日本最古の湯として知られる湯の峰温泉には温泉旅館のほか公衆浴場、30分交代制のつぼ湯などがある



**Guide**

- 管轄漁協 熊野川漁業協同組合 (☎ 0735-21-4193)
- 解禁日 3月1日
- 入漁料 年券 5500円 (消費税込み)、日券 2200円 (消費税込み)
- 釣況問い合わせ 熊野川漁業協同組合
- 交通 京阪神方面からは阪和道の田辺ICから国道42号・田辺バイパス、国道311号で富田川沿いを進み中辺路を経由して四村川の上流から本宮、新宮方面に至るルートが最短



約 1km

熊野川(新宮川水系)は下流域の一部において川として唯一のユネスコ世界遺産登録物件である。その支流のひとつが四村川で田辺市本宮町の国道311号沿いを流れる河川である。

全体的に大河川ではないが水質や景観がよく、釣りをするには最高のフィールドである。溪流相を上流部には民家もなく旧国道沿いを走るため交通量が少なく川までも非常に近い。ただし河原まで車の乗り入れはできない。国道との合流にも注意しなければならない。

漁協によるアマゴ放流も十分ありシーズンを通して釣りが可能で、新宮川水系のなかでも釣りやすく放流量も多いが、その反面、釣りは多く釣り荒れることもある。

その他、周辺には川湯温泉や湯の峰温泉などがあり、釣りで疲れた身体を休めるもよし、熊野本宮大社などの観光地もあり家族連れでも楽しめる。四村川に足を運び大自然の息吹を感じつつアマゴ釣りを堪能しよう。



紀伊国わかやま  
溪流釣り  
MAP



令和4年3月1日発行

和歌山県内水面漁業協同組合連合会